

2020年度 年末手当シリーズ⑥

東日本ユニオン 中央本部

これが現場社員の声だ！

私は無所属の社員です。労働組合の必要性はわかっているつもりですが、いまは勇気がなく所属していません。

当社の業績はとても厳しく、職場の雰囲気はボーナスの心配で蔓延しています。私も正直、不安です。儲けがあつての会社ですが、私にも他の方にも生活があります。

多くの労働組合がある中で、こちらが最も理性的だと感じ、陰ながらで申し訳ないですが、応援させていただいております。

職場で「ボーナスはしっかりほしい」と、周りの社員に話してみたいと思います。勝手な話ですが、どうか私のような無所属でも応援している社員がいることも知っていただき、頑張ってくださいと思います。

生活にはお金が掛かります。住宅ローン、車のローン、子どもの学費に…。

ボーナスが減給になれば、どこかの金融機関に頼らなくては、ならなくなります。社員が安心して生活できるような支給を！

会社は昨年まで「安定支給」ということを言っていたので、今こそ安定支給を！社員だけに痛みを押しつけるな！

コロナ禍においても職場から感染防止の取り組みや日々の「安全・安定輸送」に努力してきました。

単に経営の赤字、世間相場ではなく、この間の「社員に努力」に応える年末手当を会社は出すべきです！

職場で「下がる」「出ないよな」と言っているだけでもダメです！

みんなで声を出しましょう！！